



2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 アジア航測株式会社

コード番号 9233 URL <https://www.ajiko.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）畠山 仁

問合せ先責任者 （役職名）取締役経営戦略本部長 （氏名）梅村 裕也 TEL 044-969-7230

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績（2025年10月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年9月期第3四半期	30,648	△0.4	2,029	△12.3	1,948	△13.3	1,123	△13.1
2025年9月期第3四半期	30,760	1.7	2,314	△19.9	2,246	△20.7	1,292	△29.8

（注）包括利益 2026年9月期第3四半期 966百万円（△26.9％） 2025年9月期第3四半期 1,322百万円（△19.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	61.74	—
2025年9月期第3四半期	71.03	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年9月期第3四半期	34,649	22,323	63.5
2025年9月期	39,626	22,248	55.4

（参考）自己資本 2026年9月期第3四半期 22,002百万円 2025年9月期 21,962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	15.00	—	29.00	44.00
2026年9月期	—	20.00	—		
2026年9月期（予想）				24.00	44.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	42,000	1.0	2,600	△9.0	2,670	△11.7	1,660	△7.9
								91.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 有

新規 1社 (社名) 株式会社エアフォートサービス

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期3Q	18,614,000株	2025年9月期	18,614,000株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	415,466株	2025年9月期	414,901株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期3Q	18,197,771株	2025年9月期3Q	18,195,553株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 研究開発活動	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注及び販売の状況 (連結)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に引き続き緩やかに回復しております。一方で、中東情勢を含む地政学的リスクの高まりや金融資本市場の変動等には留意が必要であり、先行きについては不透明な状況が続いております。

建設関連業界に属する当社グループを取り巻く環境におきましては、公共事業は堅調に推移しているものの、再生可能エネルギー関連投資の伸び悩みがみられる等、事業環境に一時的な影響もみられました。一方で、安全保障強化・国土強靱化、インフラ老朽化対策、脱炭素社会の実現、人手不足への対応等を背景に、地理空間情報を活用した社会インフラの高度化・効率化ニーズは引き続き拡大しております。

このような事業環境のもと、当社グループは、中期経営計画2026の最終年として、サステナブル経営とAAS-DXを基盤に、空間情報技術とデジタル技術を融合した事業ポートフォリオ経営の強化に取り組みました。また、経済産業省、東京証券取引所及び独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が選定する「DX注目企業2026」に選定されるなど、デジタル技術を活用した価値創出と競争力強化を推進しております。

当第3四半期連結累計期間においては、上下水道、道路、河川等のインフラマネジメントサービスを展開するとともに、生成AIや衛星データ等の先進技術を活用したサービス開発に取り組みました。防災・減災分野では、岩手県大槌町の林野火災において被害状況把握のための航空撮影を実施し、迅速な災害対応を支援しました。また、GX分野では、前橋市においてオフサイトコーポレートPPAによる太陽光発電事業を開始するなど、社会課題の解決と持続的な成長基盤の構築を推進しました。

気候変動への対応については、「Science Based Targets (SBT)」の目標設定に沿った当社内のGHG排出削減に向け、自社運航機への持続可能な航空燃料（SAF）の利用や再生可能エネルギーの使用比率の段階的な拡大を進めています。詳細については当社サステナビリティサイトをご参照ください。

(<https://www.ajiko.co.jp/sustainability/tcfd>)

以上のとおり取り組みを進めてまいりましたが、当第3四半期連結累計期間における業績は、公共事業に関わる今年度予算成立の遅れとこれに伴う事業発注時期の遅れ等の影響があり、受注高が325億47百万円（前年同期比1.1%減）となり、売上高は306億48百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

利益面におきましては、生産構造改革等による原価低減を図ってまいりましたが、売上高の減少、また人件費・その他諸物価の高騰の影響等により、営業利益は20億29百万円（前年同期は23億14百万円）、経常利益は19億48百万円（前年同期は22億46百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億23百万円（前年同期は12億92百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比較し49億76百万円減少の346億49百万円となりました。これは主として、現金及び預金の8億38百万円増加、受取手形、売掛金及び契約資産の57億26百万円減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比較し50億52百万円減少の123億26百万円となりました。これは主として、短期借入金の34億80百万円減少、支払手形及び買掛金の14億76百万円減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比較し75百万円増加の223億23百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益により11億23百万円増加、配当金の支払いにより8億94百万円減少したことによるものであります。

(3) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における研究開発費の総額は、2億42百万円となっております。なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年7月10日に「2026年9月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。なお、今後の業績推移に応じて、連結業績予想の修正が必要と判断した場合は、速やかに公表いたします。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,708,960	5,547,423
受取手形、売掛金及び契約資産	16,818,948	11,092,253
仕掛品	843,513	805,754
原材料及び貯蔵品	28	28
その他	1,104,095	918,313
貸倒引当金	△72,551	△44,870
流動資産合計	23,402,994	18,318,903
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,010,599	1,002,635
航空機（純額）	248,669	289,338
機械及び装置（純額）	371,696	421,565
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	765,544	684,052
土地	705,608	705,608
その他（純額）	2,377,289	2,761,521
有形固定資産合計	5,479,408	5,864,722
無形固定資産		
ソフトウェア	1,424,819	1,259,189
のれん	1,272,442	1,189,227
その他	389,306	242,755
無形固定資産合計	3,086,568	2,691,172
投資その他の資産		
投資有価証券	5,465,250	5,423,528
その他	2,321,104	2,394,479
貸倒引当金	△128,623	△43,042
投資その他の資産合計	7,657,731	7,774,965
固定資産合計	16,223,708	16,330,860
資産合計	39,626,702	34,649,764

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,194,504	718,141
短期借入金	3,500,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	82,244	62,843
1年内償還予定の社債	50,000	—
未払法人税等	588,017	330,892
契約負債	960,056	1,242,795
賞与引当金	1,642,141	717,576
受注損失引当金	225,510	306,953
引当金	220,141	27,526
その他	2,502,918	3,300,911
流動負債合計	11,965,534	6,727,640
固定負債		
長期借入金	206,460	162,003
退職給付に係る負債	3,417,363	3,374,678
その他	1,788,972	2,061,998
固定負債合計	5,412,796	5,598,680
負債合計	17,378,330	12,326,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,673,778	1,673,778
資本剰余金	2,694,761	2,698,695
利益剰余金	15,610,266	15,839,507
自己株式	△130,886	△129,808
株主資本合計	19,847,919	20,082,173
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,038,465	1,858,821
為替換算調整勘定	26,487	41,060
退職給付に係る調整累計額	50,066	20,727
その他の包括利益累計額合計	2,115,018	1,920,608
非支配株主持分	285,433	320,662
純資産合計	22,248,372	22,323,444
負債純資産合計	39,626,702	34,649,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	30,760,670	30,648,818
売上原価	22,277,187	22,341,816
売上総利益	8,483,482	8,307,002
販売費及び一般管理費	6,168,796	6,277,448
営業利益	2,314,685	2,029,553
営業外収益		
受取利息	1,314	1,815
受取配当金	81,164	81,760
不動産賃貸料	19,844	21,652
助成金収入	4,097	9,147
その他	45,274	32,052
営業外収益合計	151,694	146,427
営業外費用		
支払利息	79,257	144,333
コミットメントフィー	5,903	3,785
シンジケートローン手数料	750	750
持分法による投資損失	64,770	39,775
その他	68,978	38,890
営業外費用合計	219,661	227,535
経常利益	2,246,718	1,948,445
特別利益		
固定資産売却益	2,564	—
投資有価証券売却益	64,684	—
特別利益合計	67,249	—
特別損失		
固定資産除却損	27,265	2,137
投資有価証券評価損	134,999	—
特別損失合計	162,265	2,137
税金等調整前四半期純利益	2,151,702	1,946,308
法人税等	830,410	794,142
四半期純利益	1,321,292	1,152,166
非支配株主に帰属する四半期純利益	28,942	28,661
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,292,349	1,123,505

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,321,292	1,152,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,623	△171,646
為替換算調整勘定	1,888	14,572
退職給付に係る調整額	△28,944	△24,863
持分法適用会社に対する持分相当額	△9,456	△3,506
その他の包括利益合計	1,110	△185,442
四半期包括利益	1,322,402	966,723
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,296,255	929,095
非支配株主に係る四半期包括利益	26,147	37,628

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、原則として、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）及び当第3四半期連結累計期間（自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）

当社グループは、空間情報コンサルタント事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,301,381千円	1,499,647千円

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

2025年10月21日付で株式会社エアフォートサービスの全株式を取得し、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況（連結）

当第3四半期連結累計期間における受注及び販売の状況を示すと、次のとおりであります。

なお、当社グループは、空間情報コンサルタント事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載に代えて事業区分別に記載しております。

また、当社グループの売上高は、納品が年度末に集中する官公需の特殊性により第2四半期連結会計期間に完成する業務の割合が大きいため、第1、第3、第4四半期連結会計期間に比べ第2四半期連結会計期間の売上高が増加する傾向にあり、それに伴い業績に季節的変動があります。

第1四半期連結会計期間の期首より新たに連結の範囲に含めた株式会社エアフォートサービスの第1四半期会計期間の期首時点において有している受注残高は、第1四半期連結会計期間の期首の受注残高として集計しております。

① 受注の状況

事業区分	前第3四半期 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)		当第3四半期 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)		比較増減	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
社会インフラマネジメント	19,738,209	17,715,650	20,309,355	19,407,957	571,145	1,692,306
国土保全コンサルタント	10,915,995	7,559,783	10,455,659	7,395,523	△460,335	△164,260
その他	2,269,729	1,741,438	1,782,851	1,140,554	△486,877	△600,883
合 計	32,923,934	27,016,872	32,547,867	27,944,035	△376,067	927,162

② 販売の状況

事業区分	前第3四半期 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)		当第3四半期 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)		比較増減	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
社会インフラマネジメント	18,383,467	59.7	18,923,108	61.7	539,640	2.9
国土保全コンサルタント	9,497,238	30.9	9,618,676	31.4	121,438	1.3
その他	2,879,964	9.4	2,107,033	6.9	△772,930	△26.8
合 計	30,760,670	100.0	30,648,818	100.0	△111,851	△0.4